

市民講座 大学教授、医師による無料患者セミナー開催

講演会決定!

5/9(土)・10(日)

14:30~15:30

講演会

## 間違いだらけの 医者選び

団塊世代の退職が本格化して、いよいよ高齢化社会を迎えた現在、医者との関わりはますます重要になってきました。医師でありジャーナリストの私は、生活者の皆様に「間違いのない医者選びのポイント」を伝授することをライフワークとしています。



医師・ジャーナリスト  
**富家 孝**  
Takashi Fuke

1947年大阪生まれ。  
1972年慈恵医大卒。開業・病院経営を経て日女  
体大助教授、早大・青山学院大学講師を歴任。  
現イー・ドクター代表  
新日本プロレス・ドクター  
格闘技通としても有名。  
著書「医者しか知らない危険な話」(文芸春秋)  
他60冊以上。



5/9(土) 13:00~13:40

無料セミナー

### 「歯周病予防で健康寿命アップ」 ～ 全身の健康はお口の中から ～



昭和52年4月  
日本歯科大学歯学部入学  
昭和58年3月  
日本歯科大学歯学部卒業(72回)  
昭和58年4月  
日本歯科大学大学院入学(歯周病学専攻)  
昭和62年3月  
日本歯科大学大学院修了(歯学博士)

日本歯科大学 生命歯学部 歯周病学講座  
**沼部 幸博 教授**

健康で支障なく日常生活を送ることができる健康寿命の期間は、女性は12.68年、健康寿命が平均寿命より短いとされています。私達にはこの世を去る前にそれだけの不健康な期間を過ごさなければなりません。それを減らすキーワードはお口の健康、歯の健康維持にあります。私たちが歯を失う原因のほとんどが、むし歯と歯周病によるものです。40歳以上の約8割が歯周病にかかり、歯周病になると心臓病や肺炎、脳卒中、がん、糖尿病などのリスクが高くなります。歯周病の予防と治療はお口の中の健康だけでなく、全身の健康を、そして命を守ることにつながります。今回はこれらについて詳しくお話しします。

5/10(日) 13:00~13:40

無料セミナー

### 「色でわかるお口の中の病気」 ～ 白・赤・黒 ～



昭和59年3月  
日本歯科大学歯学部卒業(73回)  
昭和59年3月  
日本歯科大学歯学部口腔外科学教室第2講座 助手  
平成3年4月  
日本歯科大学歯学部口腔外科学教室第2講座 講師  
平成13年1月  
日本歯科大学歯学部附属病院顎変形症診療センター長

日本歯科大学附属病院口腔外科  
**小林 隆太郎 教授**

ご存知ですか、口の中にも「がん」ができること。「がん」は早期発見・早期治療が大切です。口の中の検査は特別な機器も使わず直接目で確認をして、触るといって、とっても確実で簡便な方法です。歯科医師が、患者さんの口腔内で最初にみるのは「病変の色」であり、「形」です。そこで、口の中にできる病気について、「口内炎」から「がん」まで色で分けて説明します。病気を探し当てるのではなく、色の異常を見つけるだけです。口の中にできるさまざまな病気について確認し、歯科医療の基本的な内容や今後についてもお話しします。